

令和5年度 学校関係者評価書（2学期）

1 学校の重点目標

- 心の教育の充実 「自ら考え、判断し、行動する生徒の育成」
- 「確かな学力」の育成 「主体的・対話的で深い学びの視点に基づく授業改善」
- 心を育てる予防的生徒指導の充実 「心に届く指導、見届け・フォローのある指導」
- 体力・気力の向上と保健・安全指導の充実 「自分の命は自分で守る意識及び態度・習慣の育成」
- 人権同和教育の充実 「いじめ・差別のない、自他を尊重する生徒の育成」
- 教職員の資質・能力の向上 「研究テーマに基づく累積研究」
- 業務改善の推進

2 課題と改善策 ※総合評価（4段階評価）

	評価項目	総合評価	評価委員の所見及び改善策
心の教育	1 望ましい人間関係の確立 2 人権尊重と生命に対する思い 3 道徳教育の充実 4 ボランティア活動等の充実	B	・ 学校全体として、心の教育の充実が図られている。 ◆ 心の教育(道徳)の一環に、地域行事等への参加推進を加えてはどうか。
学力向上	1 指導計画の工夫・改善 2 ICTの積極的な利活用 3 指導と評価の一体化を踏まえた実践 4 個に応じた指導の充実	B	・ ICTを活用した取組が充実している。今後も更に協働的な学びの取組・実践に努めてほしい。
生徒指導	1 生徒指導体制の強化 2 予防的生徒指導, 学校環境の把握 3 生徒会活動の充実と積極的な推進 4 家庭や地域・関係機関との連携強化	A	・ 生徒の心に寄り添った指導など組織的な連携がしっかりと取れている。 ◆ 調査結果を分析し、課題について共有し対策を講じてほしい。
体力向上	1 自分の命を守る意識・態度等の育成 2 ガイドラインの方針に基づいた部活動の充実 3 性教育・喫煙・薬物乱用防止教育等の充実 4 熱中症予防、新型コロナ対策等の充実	A	・ 充実した取り組みがなされている。 ◆ 教職員一人一人が生徒と向き合い、コミュニケーションを図りながら、充実した指導につなげてほしい。
人権同和教育	1 人権感覚の育成と認識を深める指導の充実 2 人権同和教育に関する研修の深化、資質の向上	A	・ 充実した研修が図られている。 ◆ 「気づき」を大切にされた指導を更に充実させてほしい。
資質向上	1 授業や実技を通じた研修の充実 2 使命感をもった職務の遂行 3 職責・服務規律の厳正確保、不祥事根絶の徹底	B	・ 先生方の意識の高まりを感じる。 ◆ 生徒が能力を十分発揮できるよう、各種講習会や研修会に参加して、自己研鑽に努めてほしい。
業務改善	1 「正規の勤務時間を超える勤務が、月45時間以内」を意識した業務改善 2 「1Action」、「1Try」等による業務改善の推進	B	◆ 教職員一人一人が業務の効率化に取り組み、個々の課題や悩みを共有して更なる業務改善を推進して欲しい。

3 その他の意見等

- 自転車通学の生徒を対象とした交通安全講習会を開催してみてもどうか。